

2018年～2020年にかけて、 英語教育が大きく変わります!!

文部科学省は、2018年度から英語教育改革を進めていきます。
より低学年から英語のコミュニケーション能力をはぐくむ教育がはじまっていきます。

①小学校で英語の成績がつく!

現在は小5から行われている英語活動が小3から週1で始まります。**小5・6では「教科」に変わり、英語に慣れ親しむという目的は変わりませんが、算数や国語と同様にテストが行われ、成績がつくようになります。**

習得する語彙数

小学校

現在: 特になし

改訂: 600～700 語



②中学・高校で、英語の授業がオール・イングリッシュに!

高校ではすでに実施されている「**英語の授業は、英語で行うことを基本とする**」という指導方針が中学校でも採用される予定です。友だちと英語でやりとりしたり、自分の言いたいことをみんなの前で発表したりと、**英語を「使う」授業が充実**します。

習得する語彙数

中学校

現在: 1,200 語程度

改訂: 1,600～1,800 語

400～600
語



③大学入試でスピーキング導入!

大学入試では従来の「読む」「書く」「聞く」に、**新たに「話す」を加えた4技能**が総合的に問われることとなります。

習得する語彙数

高校

現在: 1,800 語程度

改訂: 1,800～2,500 語

～700 語
増えるよ!!



みなさんのお子様は、2018年には何年生になっていますか?